

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年12月18日

計画の名称	池田市 第2次 水の安全・安心基盤整備（防災・安全）												
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	池田市												
計画の目標	浸水被害の軽減、下水道管渠及び処理場の計画的な維持管理・機能更新及び耐震化により、安全・安心な市民生活の確保を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,692	A	6,689	B	0	C	3	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.04	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H27当初)	(H29末)	(H31末)
1	下水道による都市浸水対策達成率を33.7%（H27当初）から34.2%（H31末）に増加。 都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積の割合。 下水道による都市浸水対策達成率（%）＝（概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha））／（都市浸水対策を実施すべき区域の面積（1003.31ha））	34%	34%	34%
2	下水道管渠における長寿命化計画期間内の老朽管更新率を0%（H27当初）から100%（H31末）に増加。 長寿命化計画において更新すべき延長を更新済みにする割合。 下水道管渠における長寿命化計画期間内の更新率（%）＝管渠更新延長（km）／更新すべき管渠延長（14.9km）	0%	50%	100%
3	下水道管渠における総合地震対策計画期間内の耐震化率を0%（H27当初）から100%（H31末）に増加。 下水道総合地震対策事業（管渠）において耐震化すべき延長を耐震化済みにする割合。 下水道管渠における下水道総合地震対策事業（管渠）期間内の耐震化率（%）＝管渠耐震化延長（km）／耐震化すべき管渠延長（2.57km）	0%	50%	100%
4	下水処理場における総合地震対策計画期間内の耐震化率を0%（H27当初）から100%（H31末）に増加。 下水道総合地震対策事業（処理場）において耐震化すべき施設の耐震化済みにする割合。 下水処理場における下水道総合地震対策事業（処理場）期間内の耐震化率（%）＝耐震化施設数／耐震化すべき施設数（4カ所）	0%	50%	100%
5	下水処理場における長寿命化計画期間内の改築更新率を22%（H27当初）から100%（H31末）に増加。 長寿命化計画において更新・長寿命化すべき設備を更新・長寿命化済みにする割合。 下水処理場における長寿命化計画期間内の改築更新率（%）＝更新・長寿命化設備数／更新・長寿命化すべき設備数（32カ所）	22%	53%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H27	H28	H29	H30	H31					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
下水道事業	A07-001	下水道	一般	池田市	直接	池田市	管渠（雨水）	新設	八王寺川排水区（雨水管1）	雨水管 L=760m	池田市	■	■	■			33		—		
	A07-002	下水道	一般	池田市	直接	池田市	管渠（雨水）	新設	猪名川排水区（雨水管2）	雨水管 L=550m	池田市	■	■	■			99		—		
	A07-003	下水道	一般	池田市	直接	池田市	管渠（雨水）	新設	江原川排水区（雨水管4）	雨水管 L=200m	池田市	■	■	■			41		—		
A07-004	下水道	一般	池田市	直接	池田市	管渠（合流）	新設	石橋処理分区（合流管1）	雨水管 L=1,200m	池田市	■	■	■			1,123		—			
A07-005	下水道	一般	池田市	直接	池田市	管渠（合流）	新設	下水道管渠合流改善事業	スクリーン設置 4箇所	池田市	■	■	■			66		—			
A07-006	下水道	一般	池田市	直接	池田市	管渠（汚水）	改築	下水道総合地震対策事業（管渠）	重要な幹線 耐震化	池田市	■	■	■	■	■	1,228		策定済			
下水道総合地震対策計画																					

A 基幹事業																				
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2				H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-007	下水道	一般	池田市	直接	池田市	終末処 理場	改築	下水道総合地震対策事業 (処理場)	汚水ポンプ棟、放流ポンプ棟 等	池田市	■	■	■	■	■	288		策定済	
		下水道総合地震対策計画																		
	A07-008	下水道	一般	池田市	直接	池田市	管渠 (汚水)	改築	下水道管渠等改築事業	老朽管 調査・改築	池田市	■	■	■	■	■	1,315		策定済	
		下水道長寿命化計画																		
	A07-009	下水道	一般	池田市	直接	池田市	終末処 理場	改築	下水処理場改築事業	汚泥処理施設、水処理施設、 揚水ポンプ施設等	池田市	■	■	■	■	■	2,336		策定済	
		下水道長寿命化計画																		
	A07-010	下水道	一般	池田市	直接	池田市	管渠 (雨水)	新設	浸水被害軽減事業	浸水シミュレーション、施設 整備	池田市	■	■	■			60		策定済	
		下水道浸水被害軽減総合計画																		
	A07-011	下水道	一般	池田市	直接	池田市	終末処 理場	改築	ストックマネジメント策 定事業	実施方針・計画策定	池田市				■	■	100		—	
		種別 1 は外に管渠 (汚水)、管渠 (雨水)、管渠 (合流) を含む																		
												小計						6,689		
												合計						6,689		

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名	事業内容	市区町村名／	事業実施期間（年度）					全体事業費	費用	個別施設計画	
		種別	種別	対象	間接				（事業箇所）	（延長・面積等）	港湾・地区名	H27	H28	H29	H30	H31				（百万円）
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	C07-001	下水道	一般	池田市	直接	池田市	管渠（	新設	浸水被害軽減事業	内水ハザードマップ作成	池田市	■					3		—	
		基幹事業（A07 - 010）に伴い、内水ハザードマップを作成し公表することにより住民の自助意識の向上を促し、浸水被害を軽減するとともに安全を確保する。																		
											小計						3			
											合計						3			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
池田市上下水道部内で定量的指標の達成状況などを検証し、有識者への意見聴取を実施	令和2年12月
	公表の方法
	池田市上下水道部ホームページ及び池田市上下水道部下水道工務課窓口にて公表

○事業効果の発現状況

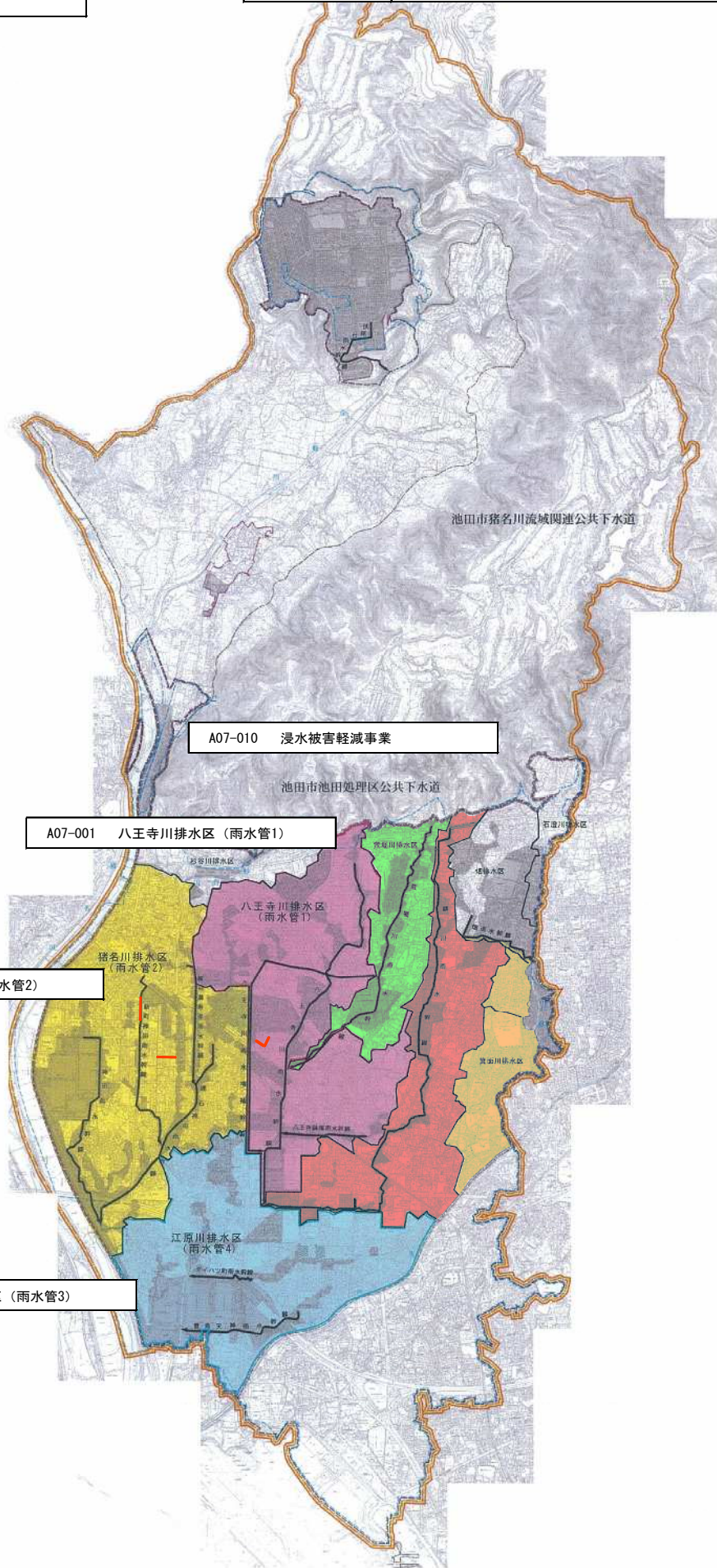
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・雨水管渠の整備を促進したことにより、都市浸水対策達成率が33.7%（H27）から34.0%（H29）となり、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全となる区域が増加した ・長寿命化計画期間内の管渠更新率が13.8%、処理場設備更新率92.0%を達成した ・総合地震対策計画期間内の管渠耐震率が91.4%、処理場施設耐震率75.0%を達成した
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

<ul style="list-style-type: none"> ・雨水管渠整備については、平成30年度より重点計画に移行した ・平成26年時点での総老朽管延長は14.9kmだったが、管渠調査等により、計画期間内の老朽管更新延長を2.05kmへ変更した ・ストックマネジメント計画を策定したことにより、計画的な維持管理、機能更新を推進し、安全安心な市民生活の確保に努める
--

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	都市浸水対策達成率	
	最終目標値	34%
	最終実績値	34%
2	管渠更新率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	14%
5年間での更新延長を2.05kmに変更し、次の計画である第3次水の安全・安心基盤整備（防災・安全）へ引き継いだため		
3	管渠耐震化率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	91%
5年間での耐震化延長を2.35kmに変更し、次の計画である第3次水の安全・安心基盤整備（防災・安全）へ引き継いだため		
4	施設耐震化率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	75%
耐震化を進めるにあたり設備更新と同時に進めることが効率的な場合もあったため目標には届かなかったが、次の計画である第3次水の安全・安心基盤整備（防災・安全）を策定し、令和2年度に本対象施設の耐震化を完了予定		
5	設備更新率	
	最終目標値	100%
	最終実績値	92%
設備更新を進めるにあたり機器製作が当初予定していた期間より長期になったため目標には届かなかったが、次の計画である第3次水の安全・安心基盤整備（防災・安全）を策定し、令和2年度に本対象設備の更新を完了予定		

計画の名称	池田市 第2次 水の安全・安心基盤整備 (防災・安全)		
計画の期間	平成27年度～平成31年度 (5年間)	交付対象	池田市



A07-010 浸水被害軽減事業

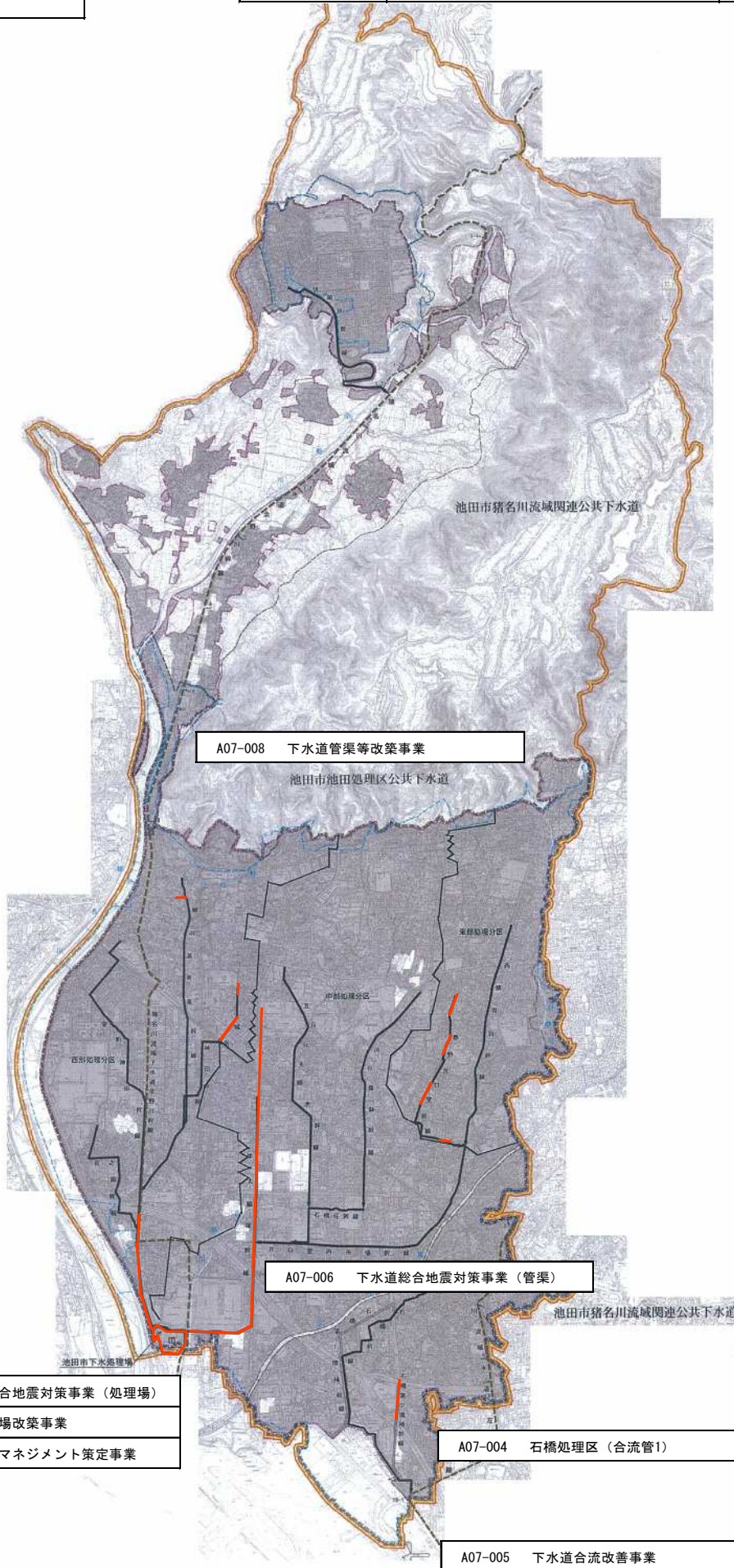
A07-001 八王寺川排水区 (雨水管1)

A07-002 猪名川排水区 (雨水管2)

A07-003 江原川排水区 (雨水管3)

社会資本総合整備計画
 (参考様式3)
 <<分流汚水・合流>>

計画の名称	池田市 第2次 水の安全・安心基盤整備 (防災・安全)		
計画の期間	平成27年度～平成31年度 (5年間)	交付対象	池田市



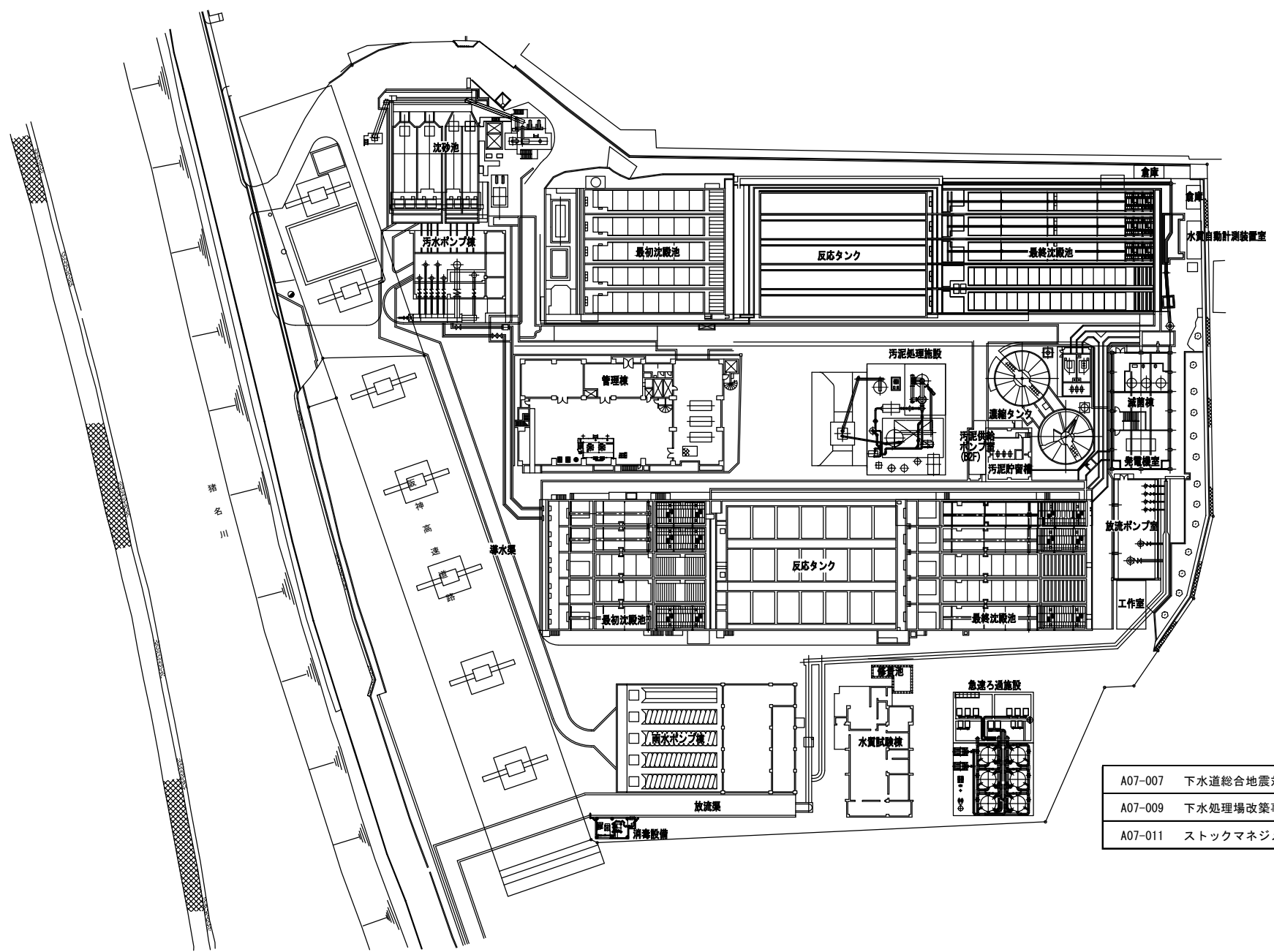
A07-008 下水道管渠等改築事業

A07-006 下水道総合地震対策事業 (管渠)

- A07-007 下水道総合地震対策事業 (処理場)
- A07-009 下水処理場改築事業
- A07-011 ストックマネジメント策定事業

A07-004 石橋処理区 (合流管1)

A07-005 下水道合流改善事業



A07-007	下水道総合地震対策事業（処理場）
A07-009	下水処理場改築事業
A07-011	ストックマネジメント策定事業